

～令和4年度の国際交流～

北園高校国際理解教育部

オーストラリア

 8月にオーストラリア語学研修の再開のため、姉妹校を視察に訪れました。スミスヒル高校・ウヌーナ高校ともにニューサウスウェールズ州に位置し、シドニーから車で1時間程度の距離にあります。



スミスヒル高校



ウヌーナ高校



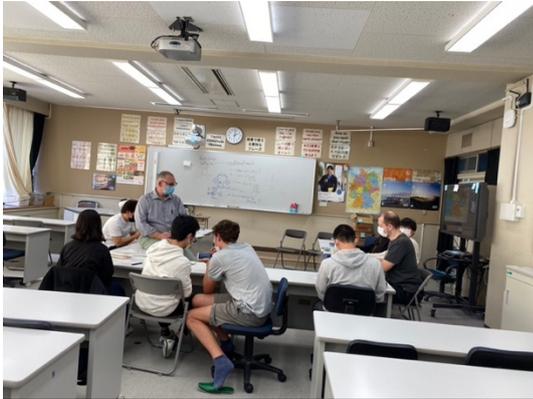
どちらも海の近くの美しい街です。来年度、語学研修が実施できれば、生徒たちはこの素晴らしい環境の中で約2週間、語学や文化を学び、現地の方々と交流することができます。



 10月12日 オーストラリア姉妹校 ウヌーナハイスクールのキャロライン校長先生が来日され、授業などを見学されました。スミスヒルハイスクールにいらした頃から本校との交流に積極的に協力してくださっています。



10月21日 ドイツ姉妹校 テレッタグロースギムナジウムのロット校長先生が来日され、ドイツ語でのアクティビティーを生徒たちとともに行いました。生徒たちはロット校長先生との活気あふれる活動を楽しんでいました。



3月12日(日)～3月19日(日) ドイツ姉妹校 テレッタグロースギムナジウム(TGG)生徒8名先生2名が来日されました。ホームステイ受け入れ家庭のみなさま、その他交流にご協力いただきました方々に感謝申し上げます。



TGG は北ドイツのレーアという美しい街に位置する5年生～13年生までが通うギムナジウムです。



初日のイベントでは、ドイツ語履修者やホストの生徒たちが集まり、ドキドキの対面でした。TGG生徒達はドイツの紹介プレゼンテーションをしてくれました。



学校訪問では書道・剣道・三味線、数学や英語の授業を体験しました。この1週間のさまざまな形での生徒間交流は北園生にもTGG生にも実りあるものになりました。

* その他 フランス語履修者もリセとの交流など、コロナ禍ながら少しずつ交流が正常化してきました！